

新学習指導要領がスタートした2022年度、学校現場には資質・能力を育成するための指導と評価を積み重ねながら、より自校に合った形へと軌道修正していくことが求められる。現場が直面する課題や疑問を解決し、よりよい計画・実践につながる情報を提供する。

— 疑問や課題を解決！実践につながる！ —

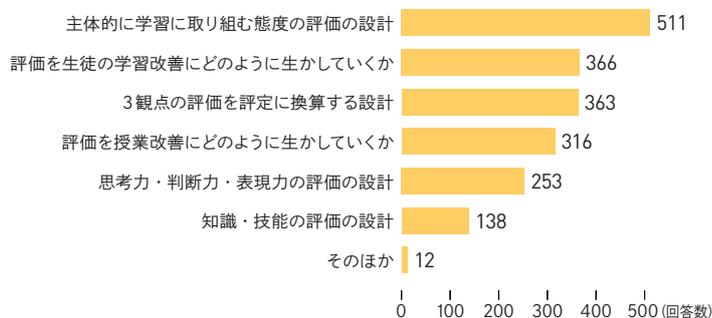
新課程レポート

ベネッセ教育情報センター

テーマ

新課程の学習評価 3つの課題

図1 観点別評価における学校現場の課題



*ウェブセミナー「新課程における教育実践と深化」第1回申込者への事前アンケート結果(658件)より

セミナーレポート

ウェブセミナー「学び続ける生徒の育成に向けて。新課程における教育実践と深化」第1回
先進校の実践から考える観点別評価の実践と見通し

新学習指導要領の実施初年度である2022年度、新課程に関連する現場の諸課題の解決のため、ベネッセ教育情報センターは、「学習評価」「教科「情報」「探究」「新課程入試」をテーマとするセミナーを実施予定だ。今号は、その第1回、4月に行った「先進校の実践から考える観点別評価の実践と見通し」の概要を紹介する。

申込者への事前アンケートから観点別学習状況の評価（以下、観点別評価）における課題感を整理

したところ（図1）、「主体的に学習に取り組む態度の評価の設計」「評価を生徒の学習改善にどのように生かしていくか」などの課題を抱えていることが分かった。そこで今回のセミナーでは、

「『主体的に学習に取り組む態度』の評価」「3観点の評価を学習改善にどうつなげるか」「納得感のある評価への深化」の3つの課題に取り組み上でのヒントを、実践例を通じて紹介した。

課題 1

「主体的に学習に取り組む態度」の評価

協働的な学びにおける思考の深化を通して見取る

大阪府立吹田東高校では、「数学III」の授業において口頭試問（図2）を実施し、「思考力」と「主体的に学習に取り組む態度」を見取っている。口頭試問の前に生徒

は教師が提示した5問の中から3問を選択し、1問10分程度、生徒同士で理解を深めるための議論を行う（ギャラリートーク）。その後、ワークシートに自分の解答を記入する。教師はギャラリートークの内容やワークシートの記入内容を基に「主体的に学習に取り組む」

図2 吹田東高校の口頭試問の流れ

口頭試問実施前の授業(1コマ)

1 設問を記載したワークシートを生徒に配布。

質問集
1 次の積分の例を挙げてください。 ・部分積分を2回以上用いて計算をする不定積分 ・三角関数で置換する定積分
2 積分を用いると $x=f(y)$ や媒介変数表示の関数の面積を求められます。 面積を求めると、面積を求められる理由を説明してください。
3 積分を用いると x 軸まわりの回転体 (y 軸まわりの回転体)の体積を求められます。 体積を求めると、体積を求められる理由を説明してください。
4 微分と積分を用いると、曲線の長さを求められます。

- 提示された設問の中から生徒自身で3問を選択する。
- 同じ設問を選択した生徒同士でギャラリートークを行い、その設問に対する理解を深め、口頭試問に向けて解答を作成する。
- ギャラリートークで得られた他者の意見や知識を踏まえ、各設問の解答をワークシートに記入する。
- 記入したワークシートの内容やギャラリートークの様子を見て、教師は「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。

1. 評価基準	4	3	2	1
思考力	● 自明でない適切な具体例を挙げる事ができている。 ● 質問の意図を理解し、適切に説明することができている。	● 自明であるが、適切な具体例を挙げる事ができている。 ● 過不足あるものの、説明が足りない。 ● 質問を理解しているが言葉が足らず、説明できていない。	● 自明であるが、適切な具体例を挙げる事ができている。 ● 質問を理解しているが言葉が足らず、説明できていない。	● 適切な具体例を挙げる事ができない。 ● 質問を理解できず、説明できない。
主体態度	選んだ3つの質問の「答え方」が内容も含めて十分書かれている。	選んだ3つの質問のうち2つの「答え方」が内容も含めて十分書かれている。	選んだ3つの質問のうち1つの「答え方」が内容も含めて十分書かれている。	質問の「答え方」で、内容も含めて十分に書かれているものがない。

口頭試問当日

- 生徒が選択した3問の中から、教師が1問をピックアップし、口頭試問を実施。(1人あたり6~8分程度)
- 提示した設問の内容だけでなく、より深い思考が必要な問いも投げかけ、その解答の内容で「思考力」を見取る。

※学校資料を基に編集部で作成。

「態度」を、最後に実施する口頭試問のパフォーマンスで、「思考力」を評価する。

当初、ギャラリートークを取り入れずに口頭試問を実施したところ、つけ焼き刃の暗記をして臨む生徒がいたが、他者と意見を練り上げる時間を設けたところ、問いに対する理解を深め、自信を持って口頭試問に臨める生徒が増えた。そして、口頭試問の経験を、学校推薦型選抜や総合型選抜などの入試対策に生かす生徒も出てきたという。

このほか、単元の終わりのタイミングで、シラバスに記された各教科・科目で育みたい力のルーブリックを踏まえて、生徒が自己評価を行い、それを「主体的に学習に取り組む態度」の評価のエビデンスとしている青森県立青森高校や、地学の授業でペアワークを2回実施し、他者の意見を聞きながら自身の解答をブラッシュアップするパフォーマンス課題を用いて、「主体的に学習に取り組む態度」を見取っている大阪府立鳳高校の事例を紹介した。

図3 御殿場高校の定期考査における観点別評価

※学校資料をそのまま掲載。

図4 御殿場高校の単元まとめシート

◆ルーブリック	
A	・授業で取り扱った評論を讀むための具体的な方法をもとに、授業での気づきや自分なりの視点を含めて、評論文を讀む上で注意すべき点を記述できている。 ・相手に伝わるように論理的かつ表現に注意して書かれている。
B	・授業で取り扱った評論を讀むための具体的な方法をもとに、評論文を讀む上で注意すべき点を記述できている。 ・相手に伝わる表現で書かれている。
C	・授業で学んだことが書かれていない。 ・文章表現が適切でない。 ・テーマからずれている。字数が不足している。

※学校資料をそのまま掲載。

2 課題

3 観点の評価を学習改善にどうつなげるか

総括的評価の前に
振り返りの機会を与える

静岡県立御殿場高校では、定期考査の各問題で測ろうとしている資質・能力や出題の意図を生徒に伝えるようにしている(図3)。

答案が返却されると、生徒は、自分にはどういった資質・能力がまだ十分身につけていないのかを認

識することができ、その後の学習改善に生かすことができる。

さらに同校では、単元終了時に単元まとめシートを生徒に作成させている(図4)。単元まとめシートの作成にあたって、教師は事前にルーブリックを提示し、目標を意識して学習に取り組むことを促し、評価の際には、特にCとなった生徒に対して、落ち込む必要は

新課程入試についての 情報提供も！

今回のウェブセミナーでは、新課程入試となる2025年度入試の最新情報も提供した。

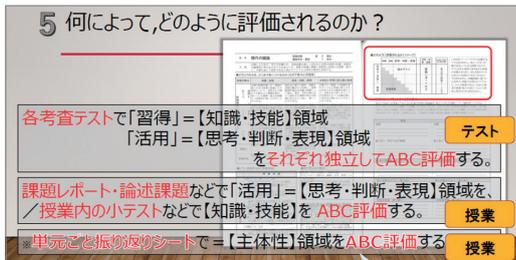
現場の関心が高い教科「情報」については、既に大学入学共通テストで「情報Ⅰ」が試験時間60分で実施されることが決定しており、国立大学では、25年度入試の共通テストにおいて、現在の5教科7科目に「情報」を加えた6教科8科目を課す方針を、国立大学協会が打ち出している。九州工業大学のように、共通テストで「情報Ⅰ」を必須科目にすると発表している大学もあり、今後の各大学の動きに注目したいところだ。

そのほか、現時点での新課程入試の情報をウェブセミナーで紹介した。P.31で案内しているウェブセミナーのアーカイブをぜひご覧いただきたい。

ないことを伝え、どうしてCだったのかをループリックを基に振り返らせるようにしている。Cの評価の生徒は、問いと解答がずれていることが多いため、その点に個別の声かけなどで気づかせ、次の単元に向けた学習改善につなげている。単に記入内容のよしあしだけを評価するのではなく、ループリックを基に1つ上の段階を目指すためにはどのような学習改善が必要なのかを伝えるようにしているのだ。

小テストの結果をループリックに基づいて生徒が自己評価した上で、生徒間での相互評価も行うようにしている。本人と他者で評価にずれが生じている場合は、教師が個別にフィードバックする。小テストによる形成的評価を充実させることで、生徒は学習改善の方向性を把握することができるようでなく、単元終了時などに実施されるパフォーマンス課題でどのような成果物が評価されるのかをあらかじめ認識することもできる。また、教師にとっては、生徒の実態を把握できるというメリットがある。

図5 青森高校の教師・生徒間での「評価観」の共有



新入生オリエンテーション後の生徒の声

- ・ 評価はテストの点数だけでなく、他の評価も踏まえてつくものだとなった。学習ごとの振り返りで、次やらなければいけないことを明確にすることが大切だと思った。
- ・ 今までは、高校に入る、学校内でよい順位を取るという考えで勉強してきたけれど、それは勉強の本質からはかけ離れていたと分かった。これからは、真の学力を身につけ、高校で学んだことを大人になった時にしっかり生かせるようにしていきたい。
- ・ 正直これまで、授業で習ったことをそっくりそのまま覚えて、テストで点が取れればいいと思っていた。今日のオリエンテーションで、ただ理解するだけではなく、学んだことを活用して自分で物事を考え、発信することが、求められている思考力・判断力・表現力であると気づかされた。

※学校資料を基に編集部で作成。

青森高校では、新入生オリエンテーションで、学校として育成を目指す資質・能力と、それらが授業の中でどのように評価されるのかを示し、ペーパーテストの結果だけで評価がつけられるのではないことを伝えている(図5)。生徒の事後アンケートからは、生徒

の評価観が転換され、納得のいく評価を実現するための土壌が形成されていることが分かる。鳳高校では、20年度の研究授業において、「思考力・判断力・表現力」を測るパフォーマンス課題で使用されるループリックを作成し、複数の教師が評価を実施した。ループリックには、理由・根拠にあたるキーワードの数や、ほかのグループの意見を取り入れている

入学段階で評価観を 生徒と共有する

課題 3

納得感のある評価への深化

図6 鳳高校の地歴・公民科でのルーブリックの見直し

倫理（2020年度） 思考・判断・表現力 のルーブリック	
評価	
A	①さまざまな先哲の思想（2人以上の思想）をもとに、考えることができる。 ②結論に対する理由や根拠を、キーワードを5つ以上用いて、論理的かつ明確に表現することができる。 ③自分の意見に対する批判も考え、それに答えることができる。 ④他者（他のグループ）の意見について触れられている。
B	⑤先哲の思想（1人のみ）をもとに、考えることができる。
C	⑥結論に対する理由や根拠を、キーワードを用いて、論理的かつ明確に表現することができる。 ⑦⑥を満たしていない。

評価	
A	①さまざまな先哲の思想を比較し、考えることができている。 ②結論に対する理由や根拠を、論理的かつ明確に述べることができる。
B	①先哲の思想を用いて考えることができている。 ②結論に対する理由や根拠を述べることができる。
C	不十分

※学校資料をそのまま掲載。

は、AAAだけではなく、AAB、ABAなど、Bが1つあっても評定は5とし、5の評定の幅を広げた。また、同校は就職志望者が多いため、生徒の進路決定に大きな影響が出ないよう、企業の採用担当者に評価方法を変更したことを説明し、これまでより評定が低い生徒であっても、今までの生徒に比べて必ずしも能力が劣っているとは限らないことを伝え、理解を求めている。

ることなど、複数の基準を盛り込んだが、基準を増やしすぎたことでABCいずれにもあてはまらない成果物や、内容は優れているのに低い評価となる成果物も出てきた。そこで、年度途中にルーブリックを見直し、本当に高く評価したい成果物を評価できるように、ある程度評価の幅を持たせる形に修正した（図6）。そして、パフォーマンス課題に取り組み前に、「こういう内容だとA評価」などと、

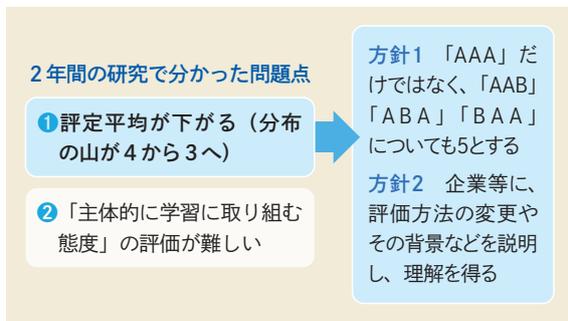
評価のポイントを口頭で補足することで、生徒は評価の意図がくみ取れるようになったという。

生徒の実態に合わせて評価方法を変更し、外部にも伝える

御殿場高校では21年度、試行的に観点別評価を実施し、評定を算出したところ、評定の分布の山は3となり、従来よりも評定平均が下がること分かった（図7）。

そこで、22年度の評価では、AAAだけではなく、AAB、ABAなど、Bが1つあっても評定は5とし、5の評定の幅を広げた。また、同校は就職志望者が多いため、生徒の進路決定に大きな影響が出ないよう、企業の採用担当者に評価方法を説明し、これまでより評定が低い生徒であっても、今までの生徒に比べて必ずしも能力が劣っているとは限らないことを伝え、理解を求めている。

図7 御殿場高校の評定への総括の方針の見直し



※学校資料を基に編集部で作成。

くという。

教師・生徒・保護者だけでなく、企業の採用担当者などのステークホルダーにも評価方法の変更と、それに伴う評価観を共有することも、納得感のある評価を実現するポイントの1つになるだろう。

そのように、先進校も、軌道修正を試みながら自校に合った評価へと磨き上げている。年度途中に振り返りの機会を設け、時には柔軟に軌道修正し、自校に合った評価の形を見いだしていただきたい。

「先進校の実践から考える観点別評価の実践と見直し」アーカイブ

https://bhsos.benesse.ne.jp/hs_online/seminar/2022/article/20220511_shinkatei/

ウェブセミナーをご視聴いただくことができます。講演資料もダウンロードいただけます。ぜひ、ご覧ください。

『ハイスクールオンライン』トップページ>新課程>指導と学習評価 よりチェック！

新課程に関する情報は、『ハイスクールオンライン』でお届けします！

- ・新教育課程の参考になる特設コーナー設置
- ・過去のオンラインセミナーのアーカイブ動画・資料などを掲載！